

# 牧野源泉先生の思い出

The Memory of Professor Motomi Makino

齊 藤 慎  
Saitou, Shin

昭和 50 年 4 月 1 日助手として和歌山大学経済学部（和歌山市西高松の旧校舎）に赴任した私をにこやかに迎えて頂いたのは牧野源泉先生でした。私より数年前に赴任されておられた先生は、経済学部講師として財政学を担当されておられました。また、確か学生時代に柔道をされていたとのことで、見上げるほど大きく、また頑丈な身体つきをしておられたのが印象的でした。

新米教師で分からないことだらけの私の面倒をいろいろと見て頂いたことを思い出しますといくら感謝しても十分でないのではないかと思いますし、ご生前にもっとなすべきことがあったのではないかと反省しております。

学内では研究室が近かったことや、研究分野も財政学と統計学ですが分析手法が比較的近かったので、研究および教育の両面で一方ならぬお世話になりました。他の方の論文について議論というよりほぼ一方的にお教えを受けたり、私の書きつつある論文に貴重なご意見を頂いたり、という形で牧野先生の研究室に長い時間いつづけ、かなりお邪魔になっていたのではないかと冷や汗をかく思いです。論文を深く、批判的に読むことをお教え頂き、私にとって先生は学問上の兄ともいえるべき存在でした。今考えると、比較的ゆったりした時間の流れのなかで、幅広くいろいろなことを考えるきっかけを与えて頂いた牧野先生の存在は新米教師の私にとってはたいへん貴重なものであり、かつ贅沢な環境であったと感謝しております。

また、先生の教育者としての優れた点は、時間をかけて丹念に講義の準備をされ、学生の性格などに適合するように教育方法を工夫されていたことにあるよ

うに思います。講義を受けた学生の印象は「怖い先生」,「優しい先生」などと多様かと思えます。これこそが牧野先生の教育であるといえます。

その頃は、牧野先生は経済学部すぐそばにある大学の官舎にご家族で住んでおられ、毎日出勤され、研究・教育活動に熱心に取り組んでおられました。私はまだ独身であったので、夜遅くまで研究室に残っていたのですが、新婚であるにもかかわらず、お付き合い頂いたことも何度もありました。ご自宅にাগり込んで夕食をご馳走になったことも懐かしい思い出です。

また、財政学会や理論・計量経済学会（現日本経済学会）にご一緒させて頂きましたことも何回かあります。牧野先生は興味ある報告を熱心に聞き終わられると、時間を有効に活用され、現地を調査して歩かれることも多かったと記憶しております。山口県で学会が開催された時には私も含めた何人かで周辺を調査し、夜には湯田温泉に宿泊し、学会での報告などについて夜遅くまで議論しました。

牧野先生は、ランニング、釣りなど健康的で多彩な趣味をお持ちでした。一方で、たいへん繊細な性格で、他人への気遣いも大変なものでした。後日、私の尼崎市にある自宅に突然お見えになり、市民マラソンの入賞景品を貰ったが重いのであげるとテレながら言っておられたのが印象的です。

このような牧野先生との楽しかった時間も私の転勤によって転機を迎えるかに思えましたが、決してそうではありませんでした。昭和59年4月に大阪大学に教養部助教授として赴任しましたが、牧野先生に非常勤講師としておいでいただき、大阪大学での経済学の講義をお願いしました。講義終了後に、今度は私の研究室でお話できる機会を持つことができました。その際にも牧野先生の行なっておられる研究や私の研究に関して議論して頂いたことはたいへん有難いことと思っております。その他にも、大阪府地方税財政制度研究会の委員として、また和歌山県経済活性化委員会の委員としてご一緒させて頂きました。特に、和歌山県経済活性化委員会では牧野先生は委員長として和歌山県の地域活性化のために奮闘されておられました。

2007年11月26日だったと思いますが、牧野先生の訃報を知らされ、驚愕するとともに愕然としました。確か、夏頃にご自宅にお電話させて頂いた折には、ご本人から心臓手術をされたが、ずいぶんと回復されたように伺っておいりましたので、まさかご逝去されるとは考えてもおりませんでした。まだまだご活躍されるものとおっておいりましたのに、60代になったばかりの先生の急逝はあまりにも早すぎます。

ご逝去の翌年2008年1月7日および8日に、先生の担当されていた「財政学」の補講をさせて頂きました。先生がほぼ半年担当されていた学生さんたちが、それまでの講義内容をたいへんよく理解されていたので、先生のなされてきた教育がすばらしいものと分かりました。

公私ともにお世話になった先生を失ってからその存在の大きさを思い知りました。

謹んでご冥福をお祈りします。

大阪大学大学院および和歌山大学経済学部教員の後輩  
(大阪大学大学院経済学研究科教授)